

ポストハーベスト技術の最前線 ～持続可能な食料供給体系の 構築に向けて～

主催：農業食料工学会 食料・食品工学部会

共催：岐阜大学応用生物科学部

後援：日本食品科学工学会, 日本食品工学会, 日本食品保蔵科学会, 農業施設学会
農産物流通技術研究会、北海道農業機械学会、農業食料工学会東北支部
関東/関西/九州農業食料工学会（予定）

日時

2023年
5月13日 土 13:30-16:30

岐阜大学応用生物科学部
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

開会挨拶

シンポジウム実行委員長

今泉 鉄平氏

(岐阜大学応用生物科学部 准教授)

光永 徹氏

(岐阜大学応用生物科学部 学部長)

鮮度センシングが拓く

Loss Zero青果物流通

中野 浩平氏

(岐阜大学大学院連合農学研究科 教授)

脱プラスチック社会の構築に向けた
青果物可食コーティング技術の開発

田中 良奈氏

(九州大学大学院農学研究院 助教)

テラヘルツ波からミリ波帯の電磁波は
生物資源利用や食品加工等に
応用できるか？(仮)

小川 雄一氏

(京都大学大学院農学研究科 准教授)

総合討論

コーディネーター・小関 成樹氏

(北海道大学大学院農学生命科学研究科 教授)

閉会挨拶

食料・食品工学部会長

小出 章二氏

(岩手大学農学部 教授)

総合司会

西津 貴久氏

(岐阜大学応用生物科学部 教授)

▶ 同時開催：学生・若手研究者 ポスター発表会（10:00～11:30）

参加方法：フォーム（<https://forms.gle/gwfGnDxMAQPahv5t8>）
よりご登録ください

募集定員：先着200名

参加費：一般 2,000円, 学生 1,000円（参加費には資料代を含みます）

